

- 1 会議名 議会運営委員会
2 日 時 令和3年10月20日（水）
開会 午後3時
閉会 午後3時34分
3 場 所 正・副議長応接室
4 出席委員 （委員長）井上真砂美、（副委員長）須藤智子
（委員）谷平敬子、大野慎治、梶谷規子
5 欠席委員 なし
6 出席議員 伊藤隆信議長、鬼頭博和副議長、水野忠三議員
7 事務局 議会事務局長 丹羽至、同統括主査 寺澤顕
8 委員長あいさつ
9 議長あいさつ
10 協議事項

（1）令和3年11月（第4回）岩倉市議会臨時会会期（案）について
議会事務局統括主査：資料に基づき説明

資料のと通りの会期（案）と決した。

【質疑】

特になし。

（2）令和4年度当初予算（議会費）について
議会事務局統括主査：資料に基づき説明

資料のとおり令和4年度予算（議会費）を要求していくものと決した。

【質疑】

大野委員：使用料及び賃借料の Web 会議ツール使用料であるが、先の議会基本条例推進協議会で資料として示された見積りは年額2万100円であったが、予算要求において2万8千600円の要求となっているのはなぜか。

議会事務局統括主査：ZoomVideoCommunicationsJapanへ見積り依頼のため連絡したところ、市役所を始めとした官公庁と直接契約することはなく代理店を通しての契約と確認できた。近隣市議会に確認したところ同様の回答もいただいているところである。また、長寿介護課が今年度の6月補正で高齢者地域見守りオンライン活用事業で購入実績があり、その際も同様に代理店を通して契約されたことを確認している。

大野委員：長寿介護課が契約した業者と同じところか。

議会事務局統括主査：そのとおりで長寿介護課が入札により決定した業者に見積りをお願いしている。

井上委員長：他に質疑もないようなので、資料のとおり、新年度予算を要求

するものとする。

(3) その他

(①市議会サポーターの声の回答について)

鬼頭副議長（議会基本条例推進協議会会長）：資料に基づき説明

回答2番の1行目「神明大社」を「神明大一社」に、同1行目「県のように」を「県に」に、同2・3行目「対応していただけます」を「対応します」に修正することとした。

(②決算議案に係る委員会審査の時期について)

大野委員：他市議会の決算議案の審査過程を注視していると9月定例会で継続審査案件と決し、9月定例会閉会后に集中的に委員会審査し、12月定例会で議決を行うという過程が増えてきているようだ。今後の検討課題としていただきたい。

(③決算証書類審査の開始時刻及び日程について)

次年度以降これまで同様に期間は3日間とし、開始時刻をいずれも午前10時開始とし、1日目及び2日目は午前10時から午後5時まで、3日目は午前10時から午後4時までと決した。

(④決算証書類審査に係る資料要求について)

10月8日の議会運営委員会で決しているが、資料要求の期限は決算証書類審査2日目の午後4時であることを確認した。また、資料要求の際には担当課と調整することを確認した。

11 その他

特になし。